

様式12

学力検査成績証明書等送付願

平成 年 月 日

高等学校長 様

出身中学校名

校長 氏 名

職印

下記の者が、二次募集に出願しますので、本人の学力検査成績証明書、調査書の写し及び写真票を、出願先の高等学校長あて送付くださるようお願いいたします。

記

本 検 査 受 検 番 号	
本 検 査 受 検 者 氏 名	
二 次 募 集 出 願 高 等 学 校	

様式13

選 考 結 果 通 知 書

平成 年 月 日

受付番号
氏 名

様

高等学校長

氏 名

職印

あなたは平成 年度熊本県立高等学校入学者選抜二次募集において、
本校（ ）科に（ ）となりましたのでお知らせします。

様式15

県外公立高等学校入学志願についての証明書

〔県外中学校出身生徒用〕

本 人	氏 名			
	生 年 月 日	昭和	年	月 日
	出身中学校	立	中学校	昭和 平成
	現 住 所	年 月 卒業・卒業見込み		
保 護 者	氏 名	印		
	現 住 所			
	本人との 関 係	本人の		
出願先高等学校名		県・市立	高等学校	全日制・定時制
志願の理由（具体的に）				
<p>上記のとおり相違なく、また、本人は本県（道・都・府）内の公立高等学校に出願しないことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">都道府県 市町村立 中学校長 氏名</p> <div style="text-align: right; border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">職印</div>				

記入上の注意 1 昭和・平成、卒業・卒業見込み、県・市立、全日制・定時制、都道府県、市町村は、該当のものを○で囲むこと。

**平成15年度
熊本県立高等学校推薦入学者選抜実施要項**

1 推薦入学を実施できる学科・コース及び募集人員

高等学校長は、次表の「実施できる学科・コース」の入学志願者に対して、推薦入学を実施することができる。募集人員は、右の欄の枠内で、当該高等学校長が定める。

実施できる学科・コース		募 集 人 員 の 枠
学 科	農業に関する学科	当該学科の募集定員の60%以内
	水産に関する学科	当該学科の募集定員の60%以内
	工業に関する学科	当該学科の募集定員の30%以内
	商業に関する学科	当該学科の募集定員の30%以内
	家庭に関する学科	当該学科の募集定員の30%以内
	美術に関する学科	当該学科の募集定員の30%以内
	英語に関する学科	当該学科の募集定員の20%以内
	理数に関する学科	当該学科の募集定員の20%以内
	福祉に関する学科	当該学科の募集定員の30%以内
普 定 通 科 を 定 め て 募 集 す る 学 年 コ ー ス か ら ス	理数コース、英語コース、 国際コース、情報コース、 人文コース、文科コース、 スポーツコミュニケーション コース、ヒューマンコミュニ ケーションコース、 福祉教養コース、 総合コース	当該コースの募集定員の20%以内
	美術コース、美術工芸コース	当該コースの募集定員の30%以内
	体育コース	当該コースの募集定員の50%以内
単位制普通科		募集定員の20%以内
単位制総合学科		募集定員の30%以内

2 出願資格

推薦入学を志願できる者は、次の要件を満たし、中学校長の推薦を得た者とする。

- (1) 平成15年3月に本県中学校を卒業する見込みの者で、合格した場合必ず入学すること。
- (2) 当該学校、学科・コースに対する適性、興味・関心を有し、志願する動機や理由が明確であること。
- (3) 学業、文化・体育・生徒会活動等のいずれかの分野において良好であること。

3 推薦入学者の選考

- (1) 推薦入学者の選考は、中学校長から提出された書類及び面接の結果を資料として、各高等学校の学科・コースの特色に応じた能力・適性等を判定して行い、学力検査は実施しない。

なお、美術に関する学科並びに普通科の美術コース、美術工芸コース及び体育コースへの出願者については、実技検査の結果も選考の資料とする。

また、作文を実施する学科・コースへの出願者については、作文の審査結果も選考の資料とする。

- (2) 選考基準は、当該高等学校長が定める。

4 推薦委員会等の設置

推薦に当たっては、校長、教頭及び教員をもって構成する推薦委員会を組織するなどして、厳正・公平な推薦を行うものとする。

5 出願期間

平成15年1月22日（水）から1月24日（金）までの間、毎日午前9時から午後4時までとする。郵送による出願の場合も、出願期間内に必着のこと。

6 出願手続

(1) 出願に必要な書類等（下記の書類を出願時に一括して提出）

ア 入学願（「選抜要項」様式1に準拠して各高等学校長が定めた入学願の左上肩に「推薦」と朱書する。）

イ 受検票（「選抜要項」様式2を用い、左上肩に「推薦」と朱書する。）

ウ 写真票（「選抜要項」様式3を用い、左上肩に「推薦」と朱書する。）

エ 調査書（「選抜要項」様式4）

オ 推薦書（様式A）

カ 成績一覧表（「選抜要項」様式9を用い、当該教育事務所長等へ提出して審査を受けるものと同一のもの）

キ 農業自営者養成学科入学志願者調書（「選抜要項」5の(1)アに準じる。）

ク 入学者選抜手数料（2,200円）

(2) 出願の制限

出願は、1人につき1校1学科・コース限りとする。

7 面接

面接は、出願者全員に対して、平成15年2月3日（月）に、出願した高等学校で「選抜要項」9の(2)に準じて行う。

なお、英語に関する学科並びに普通科の英語コース及び国際コースへの出願者については、面接の中に初歩的な英語による面接を一部含めることができる。

8 作文

出願者の興味・関心・適性等をみるための作文（400字・30分）は、実技検査を実施しない学科・コースへの出願者に対して、平成15年2月3日（月）に、出願した高等学校で行うことができる。

なお、作文の実施に当たっては、あらかじめ校内に作文委員会を設け、作文のテーマや実施方法等について十分検討するものとする。

9 実技検査

実技検査は、美術に関する学科並びに普通科の美術コース、美術工芸コース及び体育コースへの出願者に対して、平成15年2月3日（月）に、出願した高等学校で「選抜要項」9の(3)に準じて行う。

10 選考結果の通知

選考結果は、平成15年2月7日（金）に、当該高等学校長から出願者の出身中学校長へ通知（様式B）するとともに、合格内定者に対しては中学校長をとおして本人へ通知（様式C）する。ただし、選考結果の通知書は、出願者の出身中学校長又は代理人へ手交することができる。

11 合格者の発表

平成15年3月12日（水）に、一般入学の合格者と同時に、出願した各高等学校において、受検番号で発表する。

12 不合格者の取扱い

選考の結果不合格になった者は、改めて一般入学者選抜に出願することができる。

なお、同一の高等学校へ再び出願する場合は、出願に必要な書類のうち調査書を省略するものとする。

13 その他

複数の学科を一括して募集する「くくり募集」を南稜高等学校の生産科学科と園芸科学科において実施する。